

浄土真宗本願寺派 兼重山 金蔵寺



# 金蔵寺通信

第32号

令和6年5月

府中・福山方面の方、送迎をします。返信ハガキにてお知らせください。

10:00 法要 おつとめ 新制御本殿作法  
 11:00 記念式典  
 11:15 記念法話 『慶音』  
 12:30 お高 餅つき 仏教壮年会  
 蕎麦 新市そば打ち同好会

「慶音 ～Keion～」  
 共に本願寺派布教使で、ギターボーカルの枝原慶樹とピアノの井川大慶の音楽ユニット。仏教讃歌や童謡、ポップスなど、音楽と法話を幅広い世代に伝え活躍中。

おかげさまで、金蔵寺が父木野の地より移転して20年が経ちました。また、親鸞聖人御誕生850年ならびに立教開宗800年にあたりまして、更に、長男 杉原大成が得度を受け僧侶となりましたので、この度の法要に参助いたします。

◎今回は、多くの門信徒の方々にお参りしていただきたく、福山市 府中市に送迎タクシーを考えています。ご希望の方は返信ハガキにてお知らせください。

2024年 6月16日 日曜日 10時～  
 金蔵寺でお会いしましょう

親鸞聖人御誕生八百五十年  
 立教開宗八〇〇年  
 金蔵寺寺基移転二〇周年

## 永代経

令和六年六月十六日 日曜日

浄土真宗 本願寺派 (西本願寺)  
 金蔵寺 こんぞうじ

### 法要のご案内

- 今号の紙面  
 ①法要案内  
 ②行事報告  
 ③住職のはなし  
 ④お知らせなど



こんぞうくん

金蔵寺は、寺基移転二〇周年を迎えました。この度、永代経法要、親鸞聖人御誕生八五〇年、立教開宗八〇〇年慶讃法要並びに長男・杉原大成得度報告の法要とともに厳修いたします。

六月十六日(日) 十時

〈記念法話〉  
 音楽ユニット「慶音」  
 枝原慶樹 (崇興寺・福山市)  
 伊川大慶 (西覚寺・三次市)

記念法話終了後、仏教壮年会による餅つき、新市そばうち同好会によるそばの振る舞いがあります。お慶びの法要になります。みなさん、お誘い合わせの上、お参りください。お会いできるのを楽しみにしております。

### ご報告

長男・杉原大成が西山別院での習礼を終え、二月十六日、本願寺で得度式を受式し、浄土真宗本願寺派の僧侶となりました。このことをご報告いたします。

幼少期からみなさまにお育ていただき、このたび、僧侶としてのスタート地点に立つことが出来ました。

お盆のお参りなど、少しずつ法務のお手伝いをしてくれること、思いまします。温かくお見守り、お言葉かけいただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

### 【お知らせ】

- ・本堂のイス購入
- ・会館南側の腰壁の塗装
- ・会館台所などにスピーカーを設置

おしらせ

### 仏教壮年会 活動

◎慶讃法要 餅つき  
 六月十六日(日) 十二時半  
 法要終了後、餅つきが始まります

◎グラウンドゴルフ大会  
 十月十三日(日) 十三時

参加費は、五〇〇円  
 当日参加、OKです

◎餅つき大会  
 十二月一日(日) 十一時

参加費は、五〇〇円  
 当日参加、OKです  
 金蔵寺サロンも兼ねます。  
 年齢層問わず、お待ちしております



お手伝い担当地域

●仏具のおみがき  
 六月一日(土) 十三時半

●木津和、父木野地区  
 府中市(上下町含む)

〈持ち物〉  
 タオル、女性の方はエプロン

●清掃奉仕、法要前日準備  
 六月十五日(土) 八時半

●高蓋地区  
 新市町 上安井、下安井、戸手、新市、相方

●上地区  
 福山市 駅家町、加茂町、御幸町、その他の地域

〈持ち物〉  
 お気に入りの掃除道具、軍手

●法要前のため、たくさんの方に清掃準備のお手伝いをお願いしたく思っております。町内・町外、各二地区を割り当てております。ご協力よろしくお願いたします。

### 【編集後記】

「お墓参りは、ご先祖さまとのオフ会」  
 (「超覚寺」『お寺の掲示板 江田智昭 より』)

春休みに久しぶりに静岡の実家へ子ども三人と帰省した。実家に帰ると必ずすること。お墓参り。今回は、実家のお墓だけでなく、父の実家のお墓参りまですることが出来た。実は、父方の実家のお墓参りは、子どもたち三人と行くのは初めてかもしれない。今回三人の子どもと姪っ子たち三人、計六人の子もたちとお墓参りが叶って、本当にうれしく思った。自分に命をつないでくださった方々を知る機会に恵まれ、それぞれがご先祖さまに挨拶や報告が出来た。気持ちも晴れやかに充実した時間を過ごすことが出来た。子どもたち、それぞれの場所に住み、なかなか同じことが出来なくなっているが、こういう時に嫌がらず手を合わすことが出来るのは、素敵なことだなと思った。今年二月、母がとても心配していた長男・大成が無事お得度させていただいた。「いつでも子を案じる」親とはこういうものだと思えて実感する。過保護すぎ!との声もよく上がるが(笑)、得度の際は荷物車を積んで大津まで行き、京都の西山別院まで息子を送り届けた。母の庄のあと押しもあってか(苦笑)、息子は頑張ってくれた。もちろんお墓参りの際にはご報告させていただいた。ご先祖さまとのオフ会(笑)。来月六月十六日、寺基移転二〇周年法要などと一緒に、息子の得度の報告をさせていただく。こんな日が来るなんて、有難いことだ。しみじみ二十年という歳月を感じる。

合掌 坊守

浄土真宗 本願寺派  
 兼重山 金蔵寺

神石郡神石高原町上二二三四  
 電話 〇八四七一八五〇三三三  
 FAX 〇八四七一八五〇三三四

〇八四七一八五〇三三三  
 FAX 〇八四七一八五〇三三四



# 行事報告

- 十一月一日 金蔵寺サロン
- 十一月十一日 清掃奉仕、前日準備
- 十一月十二日 報恩講法要
- 十二月三日 餅つき大会  
金蔵寺サロン
- 十二月三十一日 除夜会
- 一月二十八日 総代会
- 二月一日 金蔵寺サロン
- 三月一日 金蔵寺サロン
- 四月五日 金蔵寺サロン
- 四月二十一日 総代会
- 五月一日 金蔵寺サロン

## 餅つき大会

十二月三日

四年ぶりに、仏教壮年会による餅つき大会が行われました。金蔵寺サロンや地域の陰地サロンの方々や子どもたちも参加して、幅広い年齢層の方々が集まりました。四白の餅つき、その合間には住職による「かんたん囲碁」をして遊びました。

仏社の会長・久保さんと台所お手伝い・瀬尾さん、餅つき大会のたびに見せてくれるお二人の息の合ったつき手とあいの手掛け合い。住職と坊守が真似をしてやってもそんな風にはなりません（苦笑）。久しぶりの杵と臼の餅つき。餅つき機とお餅の柔らかさも違って、とっても美味しかったです。六月の法要では、この美味しさとお二人の掛け合いをみなさんに見ていただきたいと思えます。

どうぞお参りいただき、楽しんでもらえたらと思います。



## 除夜会

十二月三十一日

雪が少ない年末年始のおかげで、雪かきをすることもなく助かりました。お参りが年々少なくなっているのが残念。でも、いつもお参りされるご家族や初めてお参りのお顔も見られて、何よりでした。

年末から住職体調不良のため、この度はお休み。代わりに、坊守と子どもたちが各自の役割を頑張り何とか乗り切りました。



今年のお楽しみはくじ引き。「すしトレイン」が目玉商品でした。今年は何をするかな？

除夜会へどうぞお参りください。坊守の豚汁を食べに来てください。

## 住職のはなし

### 「子どもが大人になる時間」

金蔵寺が父木野から現在の上面に移転して二十一年になります。昨年のコロナ禍の影響から今年記念の法要をお勤めいたしました。

私が金蔵寺に入寺した経緯は、二十七年前の祖母の七回忌の法事の時、前任職が親戚に「金蔵寺を五年計画で移転するために後継者を検討している」と話されたことが始まりでした。当時二十一歳の私には、話したことも行つたこともなく想像もできない話でした。私の父は後に、父自身が実質の法務を行なう様になると思っていたと話しました。今思えば、私の長男は今年二十歳になるので、それが難しいことはよくわかります。

二十年という期間は、子どもが大人になる時間です。金蔵寺も二十年間で成長を遂げました。子どもの成長に合わせて子どもと一緒に参加できる行事を行い、親世代のつながりもできました。十二月に行う餅つき大会は、今では仏教壮年会が中心となり、地元会が中心となり、地域の女性会も加わって行っています。また、月に一度のサロン活動は、時々子どもや孫、地域の方々も参加され楽しく行っています。



### 「裏切りの島で」

現在、中国新聞などの地方紙に連載されている塩田武士さんの新聞小説「裏切りの島で」を毎日読んでいます。舞台の「久遠島」は過疎化対策のため村をあげて原則インターネット禁止、昭和の懐かしい風情を残し、島の入り口で通信機器を預けて入島します。現代社会のネットの波に揉まれ、情報化社会に疲れた人々が観光・移住、人気の島となっていくようです。

そこに、ユーチューバー「シン」が島の映像を生配信し始めて大混乱。村役場の職員秋山楓らがシンを追いつ、シンは逃亡しながら配信を続けます。謎の男、松崎雄一郎は島の繁華街で瓶ビールを栓抜きでシュポッと抜いてブラウインテレビで演歌を聞いています。インターネットがない時代を知っている私たちと、生まれた時からネットが当たり前の世代のどちらも楽しめる小説です。まだ連載中ですが、小説のタイトルにある「裏切り」とは、まわりにはネットを使えなくさせて、悪い奴らが悪い事をしていっていると予想します。社会風刺が効いた離島物語は現在の日本社会に重ねて見るのではないのでしょうか。

阿弥陀さまの本願（願い）は決して裏切らない願いです。本願に出会った人は、ただ、空しく命を終えていくのではなく、煩惱を抱えた私が間違いないで、浄土に往生させていただく教えてください。

二十年前、金蔵寺の門徒は町内に多

### 「今回は長男・大成の得度披露」

二月に、僧侶となるための研修をして得度（僧侶の資格）し、僧籍をいただきました。

六月十六日の永代経法要は、親鸞聖人の御誕生八五〇年、浄土真宗が開かれてから立教開宗八〇〇年、金蔵寺が移転して二十年の法要をお勤めするとともに、長男・大成が得度し、僧侶として初めて法要、得度披露の法要となります。おつとめは、新しく作られた「新制御本典作法」、出勤する僧侶は私に縁の深い若い方々八名です。記念式典では、門徒の範となり特に寺門興隆にお勤めいただきました方々に表彰状を送らせていただきます。記念法話のご講師には、「慶音」の二人に法話と歌をお願いしています。法要後は、仏教壮年会にお餅をついていただき、新市手打ちそば同好会にそばを振舞っていただく予定となっています。是非ともお参りいただき、ますますよろしくお願いたします。

合掌